

「感染しない」「感染させない」を合言葉に

有田史談会 月例通信

コロナに負けない！

事務局 中村貞光
090-4740-4752

坂井会長からのメッセージ♪

■ 今回は詩を2編紹介し、会長挨拶に代えさせていただきます。

ひとつ目は 八木 重吉氏の「花」

はなはなぜうつくしいのか

ひとすじの気持ちで咲いているからだ

5月は有田の山野が一番輝く季節である。山一面に山桜が咲き、ミツバツツジが訪れる人を楽しませてくれる。3月には、原明のチャイナオンザパークの河津桜が満開し、多くの家族連れが訪れ楽しむ姿が見られた。

3年振りに開催される有田陶器市の頃は、薄紫色のイングリッシュラベンダーとナンジャモンジャの白い花が訪れる人を歓迎するだろう。陶山神社でも新緑のモミジとツツジが人の心を癒してくれることだろう。

ふたつ目は 坂村 真民氏の 「一本の道を」

木や草と人間と どうちがうのだろうか

みな同じなのだ いっしょうけんめいに

生きようとしているのを見ると ときにはかれらが

人間よりも偉いとさえ思われる

かれらは時がくれば 花を咲かせ 実をみのらせ

自分を完成させる それにくらべて人間は

何一つしないで終わる者もいる

木に学べ 草に習えと 私は自分に言い聞かせ

今日も一本の道を行く

坂井勝也

事務局の独り言(▽▽)

●有田史談会 HP へ GO!

■ 最近チョット？話題になっている『崑ちゃん 90歳 今が一番、健康です!』一青春出版社刊をご存知でしょうか？ しばらく姿を見ないな？と思っていた大村崑ちゃん！なんと現在90歳で、とてもその年齢には見えずスゴクお元気な様子です。

栄養ドリンクのCMで「元気ハツラツ!」と叫び続けてきた割には、健康には自信がなかったのですが、運動を始めてから、以前65kgあった体重は57.8kg(身長は160cm)に、92cmあったウエストは79cmになっているそうです。



体力低下が気になる方にはお薦めの一冊です！
本屋の回し者ではありません(▽▽); ¥1540

■ 長引くコロナ禍でも、やや不便さを感じるものの平和な日常であることに感謝する毎日です。

2月24日、世界中を震撼させるロシアによるウクライナ侵攻が始まり、毎日のニュースを見るたび心が痛みます。平穏な暮らしが一転、国外への避難を余儀なくされるウクライナ国民の姿が痛ましく、独裁者プーチンに怒りがこみあげます。

ウクライナ紛争は2014年クリミア半島での親露派武装勢力とウクライナ軍との紛争にロシア軍が介入したことに端を発しています。今回は東部のドネツィク州の親露派「ドネツク人民共和国」と「ルガンスク人民共和国」の国家独立を勝手にロシアが承認し、友好協力相互支援協定を結びロシア軍を派遣しました。

ロシア軍のウクライナ侵攻からわずか1ヵ月余りで、国外へ戦火を逃れるウクライナ避難民は400万人を超えました。停戦がいつ行われるかわからないまま、戦争が長引くことが危惧されます。一日も早い戦争終結を祈るばかりです。